

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	97	学校名	仙台市立向陽台小学校	校長名	高橋 義肖
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

向陽台の自然を大切にしよう。



2 取組の紹介

① 2年生 大きく育つヒマワリ

2年生は生活科の学習で、向陽台小のシンボルであるヒマワリの種まきを『向小の森』を育てよう会」の皆さんと行った。種まきをし、水やりをしながら苗を育て、校庭にある『向小の森』と道路からも見える場所の2カ所に定植を行った。道路から見える場所への定植は「学校の前を通る人も明るい気持ちになれるように」という思いで、2021年から行っている。元気にすくすくと伸びたヒマワリを見ながら、子供たちも元気に過ごしている。



② 5年生 環境に配慮したまちづくり ～私たちの夢のまち～

1年間を通して、自分たちの目指す未来のまちを考えていく活動を行った。野外活動と関連させて、山のごみ問題を調べたり、実際に泉ヶ岳でごみ拾いを行ったりしました。スチューデントシティでは、企業で環境に配慮していることは何かを調べて発表する活動を行った。



③ 3年生 大豆について学ぼう

明成高校の月本先生と鎌田醤油の鎌田さんをお招きし、味噌や醤油の仕込み体験を行った。その発酵の経過を教室で日々観察する中で、地域によって異なる味噌や醤油の味や文化について調べ発表する活動を行った。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

- ① 自分たちでヒマワリを栽培したことで、植物への興味関心が深まった。また、『向小の森』を育てよう会」の方々がヒマワリがよく育つよう手入れをしてくださっていることに気づき、感謝の気持ちを持つことができた。
- ② 普段食べている食材について考えたり、調べたりしたことで普段の食事への関心が高まった。
- ③ 高学年はSDGsについて学習したことを委員会活動でも生かし活動し、全校へ向けて食の現状について投げかけ、残食について考えさせることができた。